



味野小学校『風のたより』

平成30年1月17日

平成29(2017)年度 第6号

校長室より

～「品位と実力」の実践～

全校朝礼のお話・・・1月15日(月)

全校朝礼ではいつも何を話そうか迷います。なるべく子どもたちに身近で、心に響く話題を取り上げたいと考えています。今週は、小学生にはあまり身近ではないかもしれないけれど、がんばる力を発揮してほしいと思い、全国都道府県対抗女子駅伝について話しました。テレビ中継でご覧になった方も多いと思いますが、岡山県は、都道府県女子駅伝における成績が、昨年2位(雪の降る中)でした。今年は1区で出遅れましたが、2区以降で見事に挽回し4位に入賞しました。

駅伝はマラソンとは違って、2区以降は競争相手がはっきりしません。ライバル選手が予定通り走ってくるか、どこを走っているかなどよく分からないのです。そんな中で、ライバルと勝負するのではなく、自己ベストを出そうという気持ちで走るのが駅伝なのです。1秒でもタイムを縮めて次に渡そうとする駅伝に、私はとても魅力を感じます。

自分のベストを尽くそうという気持ちは、学校生活や勉強をするときの心構えにも共通するものです。ベストを尽くし、自分の能力を数ミリでも伸ばしていこうとする子に育ってほしいと願います。最後に「業間なわとびが始まります。みなさんも少しずつ跳べるようになります。練習を続けてください。」と呼びかけました。

選手のインタビューより

- ・落ち着いて自分の役割を果たそうと思って走りました。
- ・たすきをもらう前は、ドキドキして不安でした。
- ・(並走や同じ集団で)走っている人の力を借りて走りました。
- ・沿道の応援を力にかえて走りました。
- ・今日は抜かされて悔しかったけど、この悔しさを来シーズンにつなげたいと思います。

3学期縦割り清掃スタート・・・1月15日(月)

3学期も縦割り清掃が始まりました。1月15日には、教室やトイレ掃除の手順についてのビデオを視聴した後、分担場所に行き、挨拶の仕方と道具・手順の確認をしました。自分が担当した仕事をしっかり勤めることは、非常に大切なことです。

共同生活の意識も芽生えますし、公共の場所を大切にしようという気持ちも養うことができます。子どもたちは、2学期までも黙々と自分の仕事をこなそうとがんばっています。低学年も清掃の手順を覚え、黙って清掃することができるようになってきました。ほうきの掃き方や雑巾の絞り方など、将来に生きるすべも覚えてきました。3学期も、黙働清掃がさらに定着することを願っています。

あいさつをしっかりとしよう

5,6年生が校門に立ち、率先して登校する仲間にあいさつをしています。本校に訪れたお客様は、朝のあいさつに出会うと必ず感心してほめてくださいます。今や伝統となった「味小の語先後礼」は、教育目標「品位と実力」を示すすばらしい姿・習慣だと私は考えています。これからも、人を励まし、幸せにするすばらしいあいさつを続けてほしいものです。



アレルギー対応について・・・調査票を必ず提出してください！

平成27年3月に、国の「学校給食における食物アレルギー対応指針」が改定されました。岡山県や倉敷市でもそれに合わせた準備が、今進められています。県外では、アナフィラキシーショックでの悲しい事故も報道されていますが、今回の改訂の目的は、子どもたちの安全を最優先するというものです。

倉敷市では、倉敷市教育委員会が中心に「学校における食物アレルギー対応の手引き」を作成し、その基準にそって、本年7月から、給食等のアレルギー対応の仕方が変更されます。したがって代替食などの面で、保護者のみなさんに、ご負担をおかけすることも多くなると思います。

詳細については、後日配布(1月18日配布予定)する文書をしっかりお読みいただき(対応について詳しく書いています)、まず、お子様の実態を把握するための「食物アレルギーに関する調査票」を正確に記入していただき、全員ご提出ください。今後の対応の基準となる大切な書類ですので、お手数ですが期日までによりしくお願いいたします。